



城南静岡中学校

体験授業レポート



「ひとつひとつ丁寧に説明してくださり、
はにわ作りも楽しくできたので大満足です。」

城南静岡中学校の1・2年生39人が、様々な体験授業を通して歴史に興味をもつことを目的に、展示室の見学、発掘調査と周辺遺跡の話、ミニはにわ作り体験を行いました。



展示室の見学



旧石器時代の打製石斧や磨製石斧、黒曜石の細石刃、尖頭器、落とし穴などを見て、当時の生活を想像していました。また、縄文土器や弥生土器を見て、違いを確認していました。教科書や資料集では見えても実際に見ることで、断面や細かな作りの違いを知ることができたようです。

「土器の違いがよく分かりました。」



ミニはにわ作り体験



初めは古墳とはにわについて話しました。歴史の授業が進んでいることもあり、はにわと古墳の関係性も知っていました。次に、はにわの作り方を説明し、手際よく作っていきました。時間が短かったので、集中して制作に励み、何とか作りあげることができました。みんな個性豊かなはにわを作り満足している様子でした。

「一人ひとり個性のあるはにわが作れました。」

「短い時間だったけどとても楽しく作れました。」



発掘調査と周辺遺跡の話



初めは簡単に発掘調査の話をして、その後学校周辺にはたくさんの遺跡があることも話しました。城南静岡中学校が、女子商高遺跡の上にあることを知り、先生も生徒もとても驚いていました。

「学校が遺跡の上に建っていることに驚きました。」



城南静岡高等学校・中学校周辺の遺跡

先生方の感想

「登呂遺跡は近くてよく利用させていただくので、新しい遺跡の説明をしてくださるところが他にあったことを知れて良かったです。ひとつひとつ丁寧に説明してくださり、はにわ作りも楽しくやることもできたので大満足です。時間を短縮させてしまったにも関わらず、きっちり対応してくださって本当に感謝しています。ありがとうございました。」

